



HHA からのお知らせ ニュースレター第 150 号 2015 年 5 月



日本在宅ホスピス協会です。短い春が終わり、もう夏のような陽気です。皆様、いかがお過ごしでしょうか？1 月から HHA で認定の始まった THP 制度ですが、新制度になってから初めての THP も誕生し、認定施設としても全国 13 ヶ所とたくさんの方に協力していただいています。少しずつ問い合わせも受けており、今後たくさんの方の THP が誕生していただける予感がします。ご興味のある方はぜひ、本部またはお近くの認定施設にお問い合わせください。

さて、今回は今年の 9 月に全国大会をお願いしている奄美大島から大会長の徳田先生から大会についてのお便りです。普段激務をこなしていらっしゃるみなさん、少しのんびり奄美大島で在宅緩和ケアについて語り合いませんか？みなさんにお会いできるのを楽しみにしています。



日本在宅ホスピス協会会員のみなさま

ファミリークリニックネリヤ 徳田英弘

「在宅医療充実度ランキング（文芸春秋 5 月号）で、日本一」になった地域をご存じでしょうか？答えは、第 18 回日本在宅ホスピス協会全国大会の開催地『奄美』です。そして、奄美は、「世界自然遺産」登録に向けて、準備を進めている地域でもあります。

いよいよ、大会まで、4 か月余りとなり、ゆったりと時間が流れる癒しの島のメンバーも、さすがに尻に火がついて、準備が進み始めています。大変遅くなりましたが、奄美大会についてご紹介させていただきます。

日時は、**2015 年 9 月 21 日（月・敬老の日）、22 日（火・国民の休日）、23 日（水・秋分の日）**と、土曜から数えると 5 連休の後半です。台風が心配との声もありますが、9 月に台風が 300km 以内に接近する平年値は 1.1 個で、関東地方と一緒です。私自身も、台風で出張を取りやめたことはほとんどありません。無事開催できるよう、ともにお祈りいただければ幸いです。

さて、「癒しを提供するものが癒される」ための企画のご紹介です。

9 月 21 日のウェルカムパーティーは、第 1 回大会、ハワイ大会にならって、「**海に沈む夕陽と満天の星空で癒されて、島の食材バーベキューと厳選黒糖焼酎**」をコンセプトに、日本の渚百選にも選ばれた大浜海浜公園内で行います。

9 月 22 日の午前中は、癒しの島・奄美を満喫していただくべく、オプションツアーのみといたしました。碧い海をお好みの方には「**タラソセラピー**」、世界自然遺産の緑の森を訪れたい方には「**マングローブ原生林カヌーツアー**」、精巧さと艶やかさを兼ね備えた「**大島紬製造見学**」、「**大島紬着付体験**」をご用意しております。

それから、本題の大会の今回のテーマは、『**離島でもできる在宅ホスピス**』～在宅ホスピスケアを全国津々浦々まで～です。

メイン会場となる、奄美文化センターは 1 階だけでも 800 名収容のホールです。奄美大島の人口は 7 万、奄美群島併せても 11 万の地域です。ここを満席にできるのは、B'z や、カラオケバトル 6 冠の女王の城南海のコンサート並みの催しです。そこで、小笠原先生をはじめ、B'z に並ぶほどの方々にお越しいただくことになりました。

分科会1は、「在宅ホスピスの多職種連携とTHPの役割」コーディネーターは、正野逸子先生、末永真由美先生、パネリストは、木村久美子さん、大石春美さん、田實武弥さん、盛谷一郎さん

分科会2は、「2025年多死社会に向けてのスピリチュアルケア」コーディネーターは、二ノ坂保喜先生、松下格司先生、パネリストは、小澤竹俊先生、沼口諭先生、磯野真穂先生、弓削政己さん

分科会3は、「非がん疾患の在宅ホスピスケア」コーディネーターは、荻野裕先生、遠矢純一郎先生、パネリストは、成田有吾先生、市原美穂さん、里中利恵さん、大山真奈美さん
にご登壇いただきます。

分科会4は、ポスターセッションとして、在宅ホスピスにかかわる演題を、全国に募集させていただきます。退院支援、訪問服薬指導、訪問リハ、小規模多機能・・・などなど、さまざまな視点からご応募いただければ幸いです。

懇親会は、シマ（地域社会）の「結いの精神」の基盤である、島唄、八月踊り、奄美の黒糖焼酎などを、味わっていただきたいと思います。さらに、交流会（二次会）でも、地元で厳選した黒糖焼酎を堪能していただきます。

9月23日の市民公開講座では、厚生労働省大臣官房審議官・武田俊彦さんにご講演いただいた後、「離島でも、おひとりさまでも、自宅で最期まで」をテーマに小笠原文雄会長と在宅看取り8割の島・与論島の古川誠二先生にご講演いただきます。

最後に二つお願いです。一つは、台風で中止にならないようにお祈りいただくこと。もうひとつは、800名収容のホールが埋まるほどの方々にお越しいただくことです。

9月は、在宅医療充実度日本一、世界自然遺産候補の奄美で、ともに学び、ともに癒されますことを・・・。みなさまのご来島を心よりお待ちしております。

HHA
第18回 日本在宅ホスピス協会
全国大会 **in奄美**
2015年9月21日(月)
～23日(水)
奄美文化センター
大会長 徳田 英弘
ファミリークリニックネリヤ

おもな企画
在宅ホスピスの多職種連携とTHPの役割
2025年多死社会に向けてのスピリチュアルケア
非がん疾患の在宅ホスピスケア
ポスターセッション

市民公開講座
小笠原文雄 小笠原内科 日本在宅ホスピス協会会長
古川誠二 パナール診療所 第3回系ひびき賞受賞
「大島島のシマ（ふるさと） 島唄と黒糖焼酎」
Photo by Hidetaro I.

主 催 日本在宅ホスピス協会
共 催 大島都道府会、在宅医療助成勇美記念財団
後 援 奄美市、大島都道府医師会、奄美薬剤師会、鹿児島県看護協会大島支部、
鹿児島県介護支援専門員協議会奄美大島・喜界島支部、奄美市介護保険事業所連絡協議会、
大島地区地域包括・在宅介護支援センター協議会、奄美大島訪問看護ステーション連絡会、
奄美地区地域自立支援協議会、奄美看護福祉専門学校

市民公開講座後援
大会事務局 鹿児島県大島支庁、鹿児島県立大島病院
医療法人ネリヤ ファミリークリニックネリヤ（担当：哲元慶仁）
〒894-0007 鹿児島県奄美市名瀬和光町31番地14
TEL 0997-57-7177 FAX 0997-57-7178
Mail hha.amami@gmail.com ホームページ <http://hha-amami.info/>
宿泊・交通の
お問合せ先 奄美航空ツーリスト（担当 田中）
TEL 0997-53-6161 Mail info@ama2.jp ホームページ <http://www.ama2.jp/>

本大会は、公益財団法人 在宅医療助成勇美記念財団の助成によって行われています。

離島でもできる在宅ホスピスケアを全国津々浦々まで



日本在宅ホスピス協会
〒500-8458 岐阜県岐阜市加納村松町 3-3
TEL058-273-5250 FAX058-273-6063
E-mail n-hospice@coast.ocn.ne.jp
<http://sky.geocities.jp/nihonnzaitakuhsopice>